



令和3年11月1日(月)・19日(金)

介護相談員さんから…

天間荘では平成28年4月から介護相談員等派遣事業を受け入れています。市町村に登録された介護相談員が毎月2回来荘し、利用者の疑問や不満、不安を受けつけ、天間荘や行政に橋渡しをしてくれています。こうした介護相談員の活動報告(利用者の声や気づき)は、問題の改善や介護サービスの質の向上に活用されています

【食事・嗜好品】

●以前にショートステイの方が朝食にパンが食べたいと言って、施設に伝えた方が利用していました。私達に朝食にパンが出て嬉しいと言っていました。施設側が対処してくれ私達も嬉しく思いました。

【施設・環境】

●11月1日は県の福祉施設の避難訓練を行う日になっているとのこと。地震想定で避難訓練を行いました。私達も参加させていただきました。自分で避難場所まで行ける人、職員に車椅子で誘導される人、皆さん真面目に取り組んでいました。1ヶ月に1回参加できる人を中心に、年間の計画に従って実施されているとのこと。私たちの訪問時に実際に災害があったらどういう手助けができるのか職員にお聞きしました。

●書道クラブの新聞からクリスマスリースを作って、ロビーなどに飾ってありました。季節柄の手作りがあたりかきました。園芸クラブでは、富士市から頂いた苗を玄関前に植えてありました。

●自動体交付のベッド→ベッドにはわずかな(4度)の傾斜をつけて自動で体の向きを変える工夫。冬は暖かい風、夏は蒸れを防ぐ風。

【医療・健康・リハビリ】

●コロナ前はリハビリがあったが、今はないので再開してくれると嬉しいと言っている方がいました。

●今月は湿度、温度月間だそうで、時間を決めて次亜塩素酸水を噴霧して乾燥を予防し感染を防ぐ工夫をしているそうです。

【職員のケア】

●看護師さん、介護士さんの職員同士の連携が素晴らしいです。入居者さんには安心安全で、そして衛生面ではとても気をつけていました。

●見守りセンサーを取り付けてあるベッドがあり、初めてショートを利用する方に試用して見守る。画面はパソコンやipad、職員の方々の携帯に送信されているそうです。

【その他】

●窓越しの面会をされていました。利用者の方が職員に「良かったよ」と話していました。

